

# まなび

発行 松永生涯学習センター編集室  
住所 福山市松永町三丁目1番29号  
電話 084-934-5443  
FAX 084-934-8251  
メールアドレス  
matunaga-shougai-gakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp

## 報告 わいわい交流会

3月26日(日)に「まつなが・わいわい交流会」を行いました。

いつも、まつながカープチェー等でお世話になっている外国人市民のみなさんと第8回カープチェーのふり返りや今後してみたいことなどを話し合い、外国人市民のみなさんが、気軽に交流でき、お互いのことを知ったり、今後やりたいことを出し合える機会となるように「わいわい交流会」を開催しました。

みなさんに、各国のおやつ等を持ってきていただき、食を通しての文化の交流もしながら、自己紹介から始めました。知り合いにも声をかけてくださり、たくさんの方が集まりました。「日本に来て言葉に一番困った。」「カープチェーに協力してきたけど、メンバーを増やしたい。協力してほしい。」「みんなが生活しやすい福山をめざして活動している。」など意見をいただきました。また、2月に行った「第8回フレンドリーピックまつながカープチェー」を写真で振り返り、ステージ、体験コーナー、模擬店など全体の様子を交流しました。

今後も、まつながカープチェーやわいわい気軽に交流できる場をつくり、多文化共生のまちづくりのために、どんなことができるのか、共に考えていきたいと思えます。



## 西部市民センターまなびサロン【5月】

### 【パネル展示】

「ゆうちゃんともほうのばら～ばらのまち福山～」

紙芝居 原画展示

福山の“ばら”にこめられた思いや願い、「ばらのまち福山」の由来や歴史を語り継ごうと誕生した絵本「ゆうちゃんともほうばら～ばらのまち福山～」の原画を展示します。ぜひご覧ください。

期間 5月15日(月)～5月26日(金)

場所 西部市民センター 1階エントランス



### 【おりばらサロン】

どなたでもご参加いただけます。はじめての方も大歓迎です。

日時 5月15日(月)  
13時30分～15時

場所 西部市民センター  
1階サロン

\*13時～「ばらのまち福山  
ローズマインド はじまりの物語」  
上映



【問合せ】松永生涯学習センター (電話 084-934-5443)

— 認め合おう みんな違って あたりまえ —

# 『まつなが・げんきづくりボランティア』



松永生涯学習センターでは、まつなが地域の様々な活動を、行政との協働により盛りあげてくれる、学生や一般市民のボランティアを広く募集します。

この「まつなが・げんきづくりボランティア」の活動は今年で6年目をむかえます。「ビッグ・サマー・ストーリー」や「まつながカープチャー」などへのイベント参画や学区放課後子ども教室への出前講座など、活躍の幅を広げています。今年度もみなさんで、思いを出し合いながら新たな活動をつくっていきます。

これまでボランティアをやってみたい思いはあっても、一歩踏み出せなかったあなた。自分の特技を活かしたいと思っていたあなた。この機会にぜひ“まつなが・げんきづくりボランティア”と一緒に活動してみませんか。

## 対象

ボランティアをやってみたいと思っている方。

※ 18歳未満の方は保護者の承諾が必要です。活動は福山市の西部地域が中心となります。

## 活動内容

- ① イベントでの「ものづくり」や「体験コーナー」などの企画・運営。
- ② 松永生涯学習センターや公民館、コミュニティセンターでおこなう事業のときの乳幼児の見守りや活動の支援。
- ③ 日本語教室などにおける外国人市民の方への学習支援。(資格などは必要ありません。)
- ④ 清掃活動 ほか

※申込みをされた方は、ボランティア登録されます。

登録期間は、2018年3月31日(1年間)までとしますが、次年度も継続できます。

### ボランティア説明会

とき 5月13日(土) 13時30分～

ところ 西部市民センター 4階 第3学習室

【申込み先】 松永生涯学習センター【福山市松永町三丁目1番29号】

電話 084-934-5443

FAX 084-934-8251

Mail matunaga-shougai-gakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp

子育て支援に興味がある方  
地域で活動をしたい方

## 募集!!

◎5月1日(月)～受付開始!

子育てサポーターリーダー(ファシリテーター)

## 養成講座

◆日時 6月1日, 8日, 15日, 22日, 29日

(毎週木曜日 5回連続講座)

13時30分～16時00分

◆場所 神辺支所3階第1学習室(福山市神辺町大字川北1151番地1)

◆内容 『親の力』をまなびあう学習プログラム講座の進行役になるためのスキルを学びます。

受講後はボランティアとして活動します。お気軽にお問い合わせください!

◆対象 子育て支援に関心のある方 ◆定員 25人 ※先着 ◆参加費 無料

◆申込み・問合せ先 人権・生涯学習課 928-1243



# 情報びっくり箱

## 高西公民館(934-3172)

社会教育活動事業

めだかくらぶ講座

～保健師さんとおしゃべりタイム～

- とき 5月24日(水)  
10時～11時
- ところ 高西公民館
- 内容 保健師さんによる離乳食について  
気をつけよう赤ちゃんの食物アレルギー
- 対象者 乳幼児と保護者
- 講師 松永保健福祉課 保健師
- 参加費 無料
- 申込み 必要
- 持参物 乳幼児の飲み物

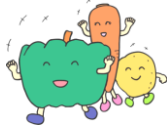


社会教育活動事業

「健やかに、和やかに」講座

～心も身体も健康に過ごすために～

- とき 5月27日(土)  
10時～11時30分
- ところ 高西公民館
- 内容 野菜ソムリエに聞く食生活
- 対象者 成人、高齢者
- 講師 野菜ソムリエ うえはら美穂さん
- 参加費 無料
- 申込み 必要
- 問合せ たかにし 高西公民館へ



## 柳津公民館(933-4216)

社会教育活動事業

健康講座

～発酵食品で腸を元気に！～

- とき 5月18日(木)  
9時30分～12時30分
- ところ 柳津公民館 実習室
- 内容 講義と実技
- 対象者 成人一般
- 講師 蔵本 博美さん(福山地域活動栄養士会)
- 定員 12名
- 参加費 500円
- 申込み 必要(5月12日(金)まで)
- 持参物 エプロン・三角巾・お手拭き
- 問合せ やないづ 柳津公民館へ



## 松永公民館(933-4864)

社会教育活動事業

- とき 5月16日(火)  
10時00分～11時30分
- ところ 松永公民館 第2会議室
- 内容 腸の調子を整え、代謝をあげて健康に  
暮らすためのお話
- 講師 野菜ソムリエ うえはら美穂さん
- 参加費・材料費 200円 ●定員 20人
- 申込み 必要(5月10日(水)まで)
- 問合せ まつなが 松永公民館へ

## 神村公民館(933-2913)

社会教育活動事業

- とき 5月24日(水)  
19時30分～21時
- ところ 神村公民館 会議室
- 内容 野菜とくだもの魅力をたっぷりお話していただき、  
「食べ方」を知って生活習慣病を予防しましょう。
- 講師 野菜ソムリエ うえはら美穂さん
- 参加費 無料 ●申込み 不要
- 問合せ かむら 神村公民館へ

## 松永図書館(933-3770)

☆展示「春のまいにちのおはなし会」

- とき 5月1日(月)～5月5日(金)
- 内容 絵本の読み聞かせ、手あそびなど

☆展示「わくわくおはなし会」

- とき 5月13日(土)15時00～15時40分
- 内容 大型絵本「おばけの地下室たんけん」、  
エプロンシアター「うさぎとかめ」など

〈5月の定例行事〉

☆あかちゃんといっしょのおはなし会

- とき 5月8日(月)・9日(火)  
11時～11時30分

●対象 乳幼児とその保護者



☆松永読書会

- とき 5月15日(月)10時～12時
- 読本 「虞美人草」  
夏目 漱石/著 新潮社

☆さくらんぼの会(こどもの本を楽しむ会)

- とき 5月22日(月)10時30分～12時
- 読本 「園芸少年」  
魚住 直子/著 講談社



〈〈図書館のお休み〉〉

5月16日(火)

# 講演会のお知らせ

高西・本郷・神村コミュニティセンター三館合同事業人権啓発講座

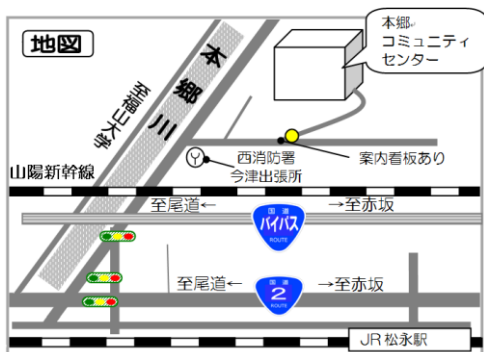
昨年の12月に部落差別解消推進法ができ、今ものこる部落差別を解決するための、新たな道すじが法律で示されました。

この道すじを活かし、人権を大切にする私たちの街づくりについて、保育の視点からお話していただきます。

ふじさか しんじ  
● こうし **藤坂 真治** さん  
福山市人権保育連絡会事務局長

● とき **6月10日(土)** 13:30~15:30

● ところ **本郷コミュニティセンター**



- ★手話通訳、要約筆記あります。
- ★駐車場は詰め込みとなります。
- ★託児を希望されるかたは、**6月7日(水)**までに本郷コミュニティセンターへ。(TEL936-2312)

部落差別ってなに？  
人権保育の視点から

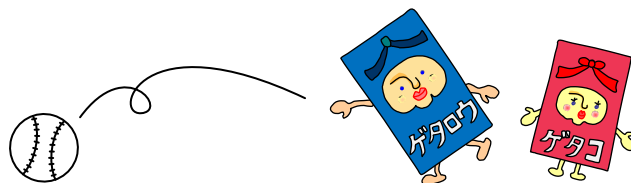
## ゲタなび

プロ野球が開幕し、ひいきのチームの雄姿に一喜一憂する季節が来ました。スポーツには人を魅了し勇気を与える力があると感じます。

開幕まであと3年に迫った東京オリンピック・パラリンピック。バタバタとした準備の様子を伝える報道を見て、2013年のIOC総会で東京をアピールしたセリフ「おもてなし」を思い出しました。



オリンピック憲章には「全ての個人はいかなる種類の差別もなく、オリンピック精神によりスポーツを行う機会を与えられなければ



ならない…」と記されており、この精神を具体化する準備も進んでいます。昨年4月に障害者差別解消法が、12月に部落差別解消推進法が施行され、他にも人権に関する法律が多数できました。

各学区では、今年度の人権学習のテーマを決める時期だと思えます。2020年には、オリンピック憲章の精神に基づいた「おもてなし」で世界中からのお客様をお迎えできるよう、地域でも準備を進めたいものです。